

令和4年7月1日	
所 属	総務局企画管理課
所属長	上町 和生
電 話	06-6489-6169

尼崎市USBメモリー紛失事案調査委員会を設置します

尼崎市は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金における個人情報を含むUSBメモリーの紛失事案を踏まえて、迅速かつ強力にその原因や対処を検証し、今後の再発防止策等を調査審議するために、地方自治法第138条の4第3項の付属機関として、尼崎市USBメモリー紛失事案調査委員会を7月1日付けで設置しました。

1 尼崎市USBメモリー紛失事案調査委員 3名 ※五十音順、敬称略

大高 利夫（おおたか としお） 藤沢市総務部情報システム課
小林 孝史（こばやし たかし） 関西大学総合情報学部准教授
櫻庭 信之（さくらば のぶゆき） 弁護士（第一東京弁護士会所属）

※調査委員の略歴は別紙参照。

2 選定理由

本事案の対処とその原因の検証、同種の事案の再発防止策等を調査審議するにあたり、弁護士、その他の学識経験者などから選定したものの。

3 今後について

令和4年7月4日(月)午後3時から市役所北館4階4-1会議室で、第1回会議を開催します。
※本委員会は本市情報セキュリティに関することが調査審議の対象のため、**非公開**とします。

以 上

尼崎市 USB メモリー紛失事案調査委員会 構成員名簿

委員

※敬称略

大高 利夫 (藤沢市総務部情報システム課)

【略歴】

1981 年から情報統計課(現IT推進課)で、住記、税、保健福祉総合システム等の開発、電子申請・電子入札・地域イントラ・GIS等の導入に従事。2019 年から現職

【主な活動】

地方公共団体における情報セキュリティ対策の向上に関する研究会(総務省)、自治体情報セキュリティ対策検討チーム(総務省)

地方公共団体における特定個人情報等を取り扱う事務等に関する検討会(特定個人情報保護委員会)、情報セキュリティ文化賞受賞

総務省地域情報化アドバイザー

委員

小林 孝史 (関西大学総合情報学部准教授)

【略歴】

1994 年 関西大学大学院工学研究科 修了

2015 年 奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科単位取得退学

2007 年より現職。情報セキュリティシステムに関する研究開発に従事、各学会における査読委員等を歴任

2005 年より高槻市 CIO 補佐官(非常勤)を務めており高槻市の情報セキュリティ施策に尽力している

委員

櫻庭 信之 弁護士(第一東京弁護士会所属)

【略歴】

早稲田大学法学部卒業、コロンビア大学 LL.M.、ミシガン大学 MCL、1992 年～現在 弁護士(第一東京弁護士会)、2018 年～現在 シティニューワ法律事務所

【専門分野】

コンプライアンス、情報漏えい事件、サイバーセキュリティ・インシデント対応、システム関連事件、紛争処理全般

【主な活動】

一般社団法人日本データ復旧協会相談役、東京電機大学国際化サイバーセキュリティ学特別コース講師、デジタル・フォレンジック研究会理事、元九州大学工学部非常勤講師